



国際交流バスツアー 2018.11.18 (奈良 鏡池前)

国際交流って何だろう？ 吉野川市国際交流協会



What is International Exchange?

外国人労働者の受け入れを拡大する改正出入国管理法が2018年12月に国会で成立し、新制度が2019年4月にスタートします。新制度の概要を紹介し国際交流協会の今後の対応について考えてみます。

新制度は、深刻な人手不足に対応するため新たな在留資格を設け、単純労働で初めて外国人の就労を認めるものです。外国人労働者への法的保護を強め、これまでより働きやすい環境を整えるのが目的です。新在留資格「特定技能」は2段階あり、「1号」は単純作業など比較的簡単な仕事に就きます。人手不足が深刻な農業、介護、建設など14業種が対象で、最長5年の技能実習を修了した技能実習生か、または実習生以外で技能と日本語能力の試験に合格すれば最長5年間滞在できます。受け入れ人数の上限は、2019年度からの5年間で約34万人とされています。「2号」は1号よりハードルが高く、更新制で長期滞在も可能になり、1号では認められていない配偶者や子どもの帯同も認められます。

新制度により吉野川市周辺地域でも外国人は増加すると予測されますが、受け入れ環境の整備が大きな課題です。言葉や文化の壁をなくすことと課題解決のために行政と国際交流協会との役割分担など行政と連携しながら進めることが重要となります。具体的には、外国人(子どもも含む)の日本語教育環境の整備、多言語での行政・生活関連情報・防災情報の提供等の拡充、地域ごとの多文化共生の取り組み促進が必要です。

吉野川市国際交流協会は、設立当初から多文化共生の考え方を基本方針とし、地域に在住する外国人に対して国を問わずお接待の心で接し交流を通じて会員や市民の国際化を地道に進めてきました。今後も、「国際交流って何だろう？」と皆さんと一緒に考えながら、阿波踊り、餅つき、クッキング、バスツアー、日本語教室、地域イベントなどに取り組んで行きたいと考えております。ぜひご参加、ご支援、ご協力をお願いいたします。

吉野川市の外国人登録数 (2019年1月31日現在)

中国135名、ベトナム120名、フィリピン46名、インドネシア31名、アメリカ9名、韓国8名、アフガニスタン6名、カンボジア5名、ミャンマー5名、パキスタン5名、タイ4名、カナダ3名、イギリス3名、インド2名、ドイツ1名、ニュージーランド1名、ブラジル1名、ルーマニア1名、台湾1名、その他1名 合計388名

事務局だより

2018年度吉野川市国際交流協会役員

- 会長 萩森健治
 副会長 新居 博、後藤田溜美子、
 長井和秀
 監事 乾喜美子、荃田智恵
 事務局 吉野川市教育委員会生涯学習課
 会員数 84名 2019年1月31日現在



専門部の活動

◎支援部 (担当: 新居博副会長)

- (1) 日本語教室の開催
- (2) 日本語サロンの開催
- (3) 英会話教室の運営支援
- (4) 学校での日本語学習支援
- (5) 市内滞在あるいは訪問外国人への通訳支援
- (6) 各種講習会への参加



◎交流部 (担当: 後藤田溜美子副会長)

- (1) 国際理解講座の開催
- (2) 地域国際交流の支援
- (3) 在住外国人との交流事業
- (4) ホームステイ・ホームビジットの受け入れ
- (5) 阿波踊りへの参加
- (6) 国際交流バスツアー
- (7) 日本文化を紹介する講座



◎広報部 (担当: 長井和秀副会長)

- (1) 「国際交流よしのがわ」第15号の発行
- (2) YIA会員だよりの発行
- (3) YIAホームページ



◎会計 (担当: 井上正史理事)

- (1) 会計の管理
- (2) 会計 (会費・補助金)



ホームステイ・ホームビジットボランティア募集

ホームステイの滞在期間は、1泊から1週間以内の宿泊を想定しています。ホームビジットは宿泊を伴わない訪問です。外国人との交流に興味のある方登録申込をお願い致します。

会員募集

吉野川市国際交流協会では、新しく会員になってくださる方々をお待ちしています。外国語が話せなくても興味のある方はどなたでも随時入会できます。事務局にお気軽にお尋ねください。

- 年会費：個人 2,000円、団体 5,000円 (入会随時)
 事務局：吉野川市教育委員会生涯学習課
 TEL (0883) 22-2271、FAX (0883) 22-2270
 e-mail: s-gakushuu@city.yoshinogawa.lg.jp

2018年度の主な活動

[2018年]

- 4月 日本語教室：お花見、英会話教室：お花見
 5月 総会：ベトナム人実習生によるスピーチと日本語教室の授業参観、記念講演会「ベトナムとの交流を楽しむ」
 講師：市原百合子さん
 日本語教室：阿南市国際交流協会が視察し交流
 6月 地域国際交流 (鴨島小学校3、6年生)：徳島大学の留学生3名が出身国のモンゴルを紹介
 書道ワークショップ 講師：書道家 吉野美苑さん
 阿波和紙伝統産業会館での通訳ボランティア活動
 7月 徳島県日本語弁論大会に日本語教室受講生が出席
 8月 阿波踊り：雨天のため文化研修センターで開催
 ベル一人によるギター演奏会：Felipe Alonsoさん
 阿波和紙伝統産業会館での通訳ボランティア活動
 新ALT歓迎会
 9月 地域国際交流 (鴨島第一中学校1年生)「グローバル化とコミュニケーション」講師：新居博さん
 阿波和紙伝統産業会館での通訳ボランティア活動
 10月 「輝け徳島わくわくトーク」飯泉知事と意見交換会
 地域国際交流 (鴨島小学校3、4年生)：徳島大学のナイジェリア、モンゴル出身留学生2名が出身国を紹介
 英会話教室ハロウィンパーティー
 11月 国際交流バスツアー (奈良東大寺、奈良公園)
 地域国際交流 (鴨島小学校4、5年生)：徳島大学のベトナム出身留学生3名が出身国を紹介
 英会話教室：感謝祭料理教室
 12月 地域国際交流 (鴨島小学校1、2年生) 徳島大学
 ガーナ、フィリピン、カンボジア、バングラディッシュ、インドネシア、インド、カナダ出身留学生9名が出身国を紹介、午後理事宅をホームビジット
 日本語教室、英会話教室のクリスマス会

[2019年]

- 1月 餅つき大会
 2月 国際理解講座：改正入管法と外国人との共生について
 講師：萩森健治さん
 会員懇親会
 国際交流クッキング (ベトナム・エスニック系料理)
 3月 機関誌「国際交流よしのがわ」第15号発行
 ◎英会話教室 (毎週1回 鴨島：木曜、川島：水曜、山川：火曜)
 ◎日本語教室 (鴨島：毎週日曜)



毎年8月15日に市役所連のご協力をいただき、阿波踊り「国際交流連」を編成して踊っています。

◆ 編集後記 ◆

平成が終わり、新年号となるこの年、基本に戻り、「国際交流って何だろう？」のスローガンのもと、楽しい活動が伝えられるよう頑張りますので、今後ともよろしく願いいたします。
 (長井和秀)